

第15回 まちづくり委員会 事項書

平成28年4月25日(月)午後7時～
小山田地区市民センター会議室

【時間配分の目安】

〔5分〕

1. 会長あいさつ

2. グループ討議 —— 個々の検討課題についての討議(前回の続き) 〔80分〕

- 1) 前回決められなかったグループは、リーダー(部会長)、サブリーダー(副部会長)を決めていただきます。

※前回、リーダーとサブリーダーを決められたグループは、本日の書記を決めて、早速、グループ討議に入ってください。

- 2) 今回検討する「検討課題」について、『小山田地区の将来イメージ(案)』に向けて「実現したいまちのイメージ(目標)」を考えます。

- 3) その「実現したいまちのイメージ(目標)」に対して、小山田地区の現状はどうなっているのか(それに関して調べたいこと、見たい場所)を出し合います。

- 4) その「現状と課題」を踏まえながら、「まちのイメージ(目標)」を実現するための方法(活動、事業、アイデアなど)と、それを「いつおこなうのか」を考えます。

- 5) その「取組方向・取組内容」を進めるに当たって、「だれが何をおこなうのか」について考えます。

3. その他(次回の日程、連絡事項など)

〔5分〕

【今後の予定】 次回の役員会 平成28年 5月 9日(月)午後1時30分～
次回のまちづくり委員会 平成28年 5月25日(水)午後7時～

「安心・安全」グループ 討議結果（第14回委員会）

○印及びアンダーライン部が第14回で出された意見（※ただし、内容をふまえて記載位置を変えております。）

検討課題	実現したい まちのイメージ (目標)	現状と課題		取組方向・取組内容	取組時期			役割分担			
		知りたい、 調べたいこと	見ておきたい 場所		短期	中期	長期	住民	地域	企業 団体	行政
高齢者自身による お年寄りの憩い (集い)の場づくり	<input type="checkbox"/> 集まれる居場所 <input type="checkbox"/> 宅老所、託児所、 学童と一緒に	● 気軽に集まる所 ● 山田町「ひだまりハウス」 ● 鹿間町「元気になる会」(老人会とは別) ◇ 和無田ふれあい ◇ 山田・堂ヶ山のしめ縄づくり ○ 西山町健康教室 ● 交通(足) ● 個人の家では、行ったり来たり気を遣う ○ グランドゴルフ* * 大会 ○ 空家、離れ等は自治会の支援が必要	● 老人会の現 状 ● 各町集会所 の活用状況 ● 各町のどくみ	● ひだまりハウ スの見学 ◇ 空き家のサロンへの活用 ◇ 「小山田学校」のPRと内容充実 ◇ 老人会パワーの活用(町内放送が可能になる よう希望) ○ 組単位ぐらいの小さな集まり場(高齢者が歩い て行ける範囲) ○ 縁側会議(いどばた会議) ○ ふきだまり・・・遊び感覚の集まる場所 ○ まず、気軽な立ち話！ ○ 世代をこえた多様なつながりが保てる場として 理想であるが、責任問題にもかかわるので、 例えば、学童保育所の活動内容を発展させ るなどモデルケースをつくってみてはどうか。							
まわりの人(地域 住民)による高齢 者への支援	<input type="checkbox"/> 近所どうしの助け合 い ○ 支援内容・情報(個 人)でも受け止めて もらえる関係づくり ○ 伝えられる関係づく り	● 現況調査をした(見守り、ゴミ出し) (助け合い運動)日常のお手伝い ○ 組単位での話し合いの場がない 困り事が話せない 年中行事化	● 国勢調査 ● アンケート調 査	● 高花平ボラン ティイ ● 三重地ボラ ンティイ ● 例・買い物ツアー実施 ● 物理的支援 ● 精神的支援 ◇ あいさつ、声かけの実践 ○ 災害時要支援者名簿と災害時の避難(訓練)							

【他の検討課題】

- 子育て支援 《最重要》
- 防災、防犯対策 《最重要》
- 医療と介護の問題 (健康保健)

上記には、これまでの委員会で出された意見を、参考として表しています。
(ただし、適宜場所を変えたり、複数をひとつにまとめたりしています。)

- は第9～13回委員会での各グループでの意見
- ◎は第13回委員会での他グループからの意見
- ◇は第3～5回委員会での意見【暫定テーマごとの取り組みアイデア】
- は第7～8回委員会での意見【小山田地区の将来イメージと話し合いたいテーマ】

「交通手段、便利、快適」グループ 討議結果（第14回委員会） ○印及びアンダーライン部が第14回で出された意見（※ただし、内容をふまえて記載位置を変えております。）

検討課題	実現したい まちのイメージ (目標)	現状と課題	取組方向・取組内容		取組時期			役割分担			
			知りたい、 調べたいこと	見ておきたい 場所	短期	中期	長期	住民	地域	企業 団体	行政
<p>誰もが住んでみたいと思えるようなまち・住宅地のための交通網(道路)の整備について</p> <p>5年、10年後のまちづくりを見据えた道路整備 ※通学路と限定しないほうが良いのでは？(将来を見通して考える)</p> <p>通学路の安全確保のために道路を整備・改良する(拡幅、カラーポイントによる区画化など)</p> <p>フラワーロードの延長</p>	<p>○子どもの通学路 日通交通対策</p> <p>○通勤・通学に便利な道路がある(車社会の)住宅地として魅力がある</p> <p>○移動しやすいまちづくり(移動に便利な)</p> <p>□フラワーロード延長</p> <p>○小山田病院へも通院しやすい</p> <p>○道路ができれば ↓↑ 商業施設、住宅も増える ↓ バス路線も増える</p>	<p>●通学路問題</p> <p>●狭い(具体的には——小山田病院付近の道路(堂ヶ山～山田)、西陵中の東側の道路(小山～山田)、山田町地内の中央道路)</p> <p>○宮妻峽線(サークルKから水沢)——道が狭いので小学生・中学生の通学が危険 歩道の確保、自転車道</p> <p>●通勤通過交通量が多い</p> <p>●地域活性化</p> <p>◎北勢バイパスとの調整</p>	<p>●交通量の把握(JA-小山田病院まで、ミルクロード→菟野 etc)</p> <p>○歩道の確認</p> <p>○地区内の渋滞箇所の確認</p> <p>●他の団体との要望の確認</p> <p>○三重富士(東坂部町)、中島製函(西坂部町)の地区計画(宅地開発)</p>	<p>●各団体、各町の情報が欲しい</p> <p>○安心して通学できる道路の整備(自転車、徒歩)</p> <p>●市への要望(できれば四日市ICまで)</p> <p>●南北道路(←フラワーロード延長) ※これは抜本的な解決策につながるが、困難度が高い</p> <p>◎新名神の椿サービスエリアから美里のミルクまでつなげる</p> <p>○四日市ICへ南北へつなげる</p> <p>○災害道路として、四日市ICからミルクロード、フラワーロードまでつなげる</p> <p>○市街化調整区域でもミニ開発などが可能となるような法制度の緩和を希望する</p> <p>○まちづくり構想でミニ開発(乱雑な)される前に新しい町(団地)を創る</p>							

【他の検討課題】

- 高齢者、子どもなどにも、地区内での生活が便利になるための施設を検討する 《最重要》
- 地域発展の起爆剤としての施設の立地について検討する(ex.小山田病院、商業施設など) 《最重要》
- バスの利便性向上
- 高齢者、子ども、学生が生活しやすくなるよう、利便性の確保のためのコミュニティバスの運行を検討する
- 荒地(空き家・農地)を解消し、自然景観を守る(風景・見た目が大切)(不法投棄の解消も含む)

上記には、これまでの委員会が出された意見を、参考として表しています。(ただし、適宜場所を変えたり、複数をひとつにまとめたりしています。)

- は第9～13回委員会での各グループでの意見
- ◎は第13回委員会での他グループからの意見
- ◇は第3～5回委員会での意見〔暫定テーマごとの取り組みアイデア〕
- は第7～8回委員会での意見〔小山田地区の将来イメージと話し合いたいテーマ〕

「農業、活気」グループ 討議結果（第14回委員会）

○印及びアンダーライン部が第14回で出された意見（※ただし、内容をふまえて記載位置を変えております。）

検討課題	実現したい まちのイメージ (目標)	現状と課題			取組方向・取組内容	取組時期			役割分担			
			知りたい、 調べたいこと	見ておきたい 場所		短期	中期	長期	住民	地域	企業 団体	行政
小山田地区の農業 を集約化・一元化 するための組織に ついて検討する	□後継者	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の畑をどうするか ●地区内での話し合い大切 ●農業はもうからない ●農業後継者は33%(山田町H23) ◎後継者不足は子どもが少なくなっていることは関係ないか 	<ul style="list-style-type: none"> ●「人・農地プラン」からのデータ ●後継者数はどれだけあるか 	<ul style="list-style-type: none"> ●ミルタロード沿い 	<ul style="list-style-type: none"> ●営農組織、法人組織 ●集落町別ではなく小山田全体のチームワーク、組織づくり ●受け皿ー地元の人、地区外の人 ◎小山田ファクトリー——定年後の人(≡労働力、シニア)を集め、NPOを立ち上げる 				<ul style="list-style-type: none"> 組織への協力、理解 		<ul style="list-style-type: none"> JA(三重北、鈴鹿、協力あり得るか) 	
	○農業を通じて各町がまとまる	<ul style="list-style-type: none"> ○小山田全体で農業を考える事が今までなかった ○JA 鹿間、和無田＝鈴鹿、他＝四日市 ○個人で後継者を考えるのは無理 	<ul style="list-style-type: none"> ○しょうが、漬物、ネギの実例 		<ul style="list-style-type: none"> ○小山田地区でひとつの組織をつくる ○小山田全体で農作物を売り出す 				<ul style="list-style-type: none"> 農業への理解 			
	□所得	<ul style="list-style-type: none"> ●海外へコストがかかる ●機械の更新 1割 			<ul style="list-style-type: none"> ◎小規模農家でも耕作できる環境(農機の貸借、米作り等の知恵) ◎JAの持つ農業者のバックアップ指導(農機具の修理、肥料の販売を充実させるため) ◎農業技術を教える(農家が多品種栽培して販売) 							<ul style="list-style-type: none"> 助言、助成
□耕作放棄地、荒地対策	<ul style="list-style-type: none"> ○各町別で荒地地対策を考えるのは難しい→小山田として考える ○組織化 出資金は無理？ 理解は得られるか？ JAと協力できるか？ ○情報の共有 農地を探している人がいる ●雑農、耕作放棄地・荒地地 ○荒地地が荒地地を呼ぶ ○家庭で子どもに農作業を手伝ってもらう機会がなくなっている 		<ul style="list-style-type: none"> ●荒地地対策の成功例 	<ul style="list-style-type: none"> ○小山田全体の農地を把握して、相談の窓口になる組織を作る ○情報発信 荒地地等を知らせて、耕作者を捜す ◎〔荒地対策〕貸し農園 ◇六次産業の検討 ◇山菜、タケノコ、エゴマの栽培 				<ul style="list-style-type: none"> JA総代(皆さんから話を聞く) 連合自治会 				

【他の検討課題】

- 産直場所・農業の拠点となる場所を確保する 《最重要》
- 特産品づくりやブランド化
- 地元の子もたちへの農作業体験
- 自然資源を守る、獣害をなくす、不法投棄をなくす

上記には、これまでの委員会が出された意見を、参考として表しています。
(ただし、適宜場所を変えたり、複数をひとつにまとめたりしています。)

- は第9～13回委員会での各グループでの意見
- ◎は第13回委員会での他グループからの意見
- ◇は第3～5回委員会での意見〔暫定テーマごとの取り組みアイデア〕
- は第7～8回委員会での意見〔小山田地区の将来イメージと話し合いたいテーマ〕

「安心・安全」グループ用 討議シート（その2——第15回委員会用）

検討課題	実現したい まちのイメージ (目標)	現状と課題		取組方向・取組内容	取組時期			役割分担			
		知りたい、 調べたいこと	見ておきたい 場所		短期	中期	長期	住民	地域	企業 団体	行政
子育て支援	<input type="checkbox"/> 子どもたちにとって 住み良いまちに <input type="checkbox"/> 宅老所、託児所、 学童を一緒に	小・中学生通学路 ●通学時間(長い) ●スクールバス 学習塾 ●教育を受ける機会 ●高校・大学 進学問題 遊び場(公園) 文化施設 ●美術館 結婚、出産、子育て、幼児教育 ●町と町との交流 ◎学童保育——学校以外で空家利用は可能?	●通学時間の 調査 ●スクールバス があったら、こ こを回ってほ しい ●公園(各町 内) ●公共施設(運 動場、文化施 設) ●男女比率	●通学路の見 学 ◎登下校時の安全見守り指導 ◎児童の登下校——子ども見守り隊(仮称)を つくってはどうか(一緒に歩く、交差点に立つ、 家の前で挨拶する等) ◇あいさつ運動 ◇小山田小学校で特色のある教育を目指す ◇文化施設の宣伝、イベント活動 ◇保育園を小学校の近くに ◇小山田病院の院内保育の利用 ◎空き教室に関してつめるなら、学童だけでなく 防災(避難場所)や地区行事にも使えるように 交渉して欲しい ◇学童保育に老人も参加して交流							

【他の検討課題】

- 高齢者自身によるお年寄りの憩い(集い)の場づくり 《最重要》
- まわりの人(地域住民)による高齢者への支援 《最重要》
- 防災、防犯対策 《最重要》
- 医療と介護の問題 (健康保健)

上記には、これまでの委員会で出された意見を、参考として表しています。
 (ただし、適宜場所を変えたり、複数をひとつにまとめたっています。)

- は第9～13回委員会での各グループでの意見
- ◎は第13回委員会での他グループからの意見
- ◇は第3～5回委員会での意見【暫定テーマごとの取り組みアイデア】
- は第7～8回委員会での意見【小山田地区の将来イメージと話し合いたいテーマ】

「交通手段、便利、快適」グループ用 討議シート（その2——第15回委員会用）

検討課題	実現したい まちのイメージ (目標)	現状と課題	現状と課題		取組方向・取組内容	取組時期			役割分担			
			知りたい、 調べたいこと	見ておきたい 場所		短期	中期	長期	住民	地域	企業 団体	行政
<p>高齢者、子どもなどにも、地区内での生活が便利になるための施設を検討する</p> <p>地域発展の起爆剤としての施設の立地について検討する (ex.小山田病院、商業施設など)</p>	<p>◎地区の中心となるところをつくる</p> <p>□買い物ができる施設</p>	<p>買い物施設の立地</p> <ul style="list-style-type: none"> ●立地してくれるスポンサーがあるか ●開発許可がおりるか？ <p>小山田病院のイメージアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●老人専門のイメージが強い 	<ul style="list-style-type: none"> ● 買い物施設等を設けるための場所や面積 ● 青山里会の方針と意向 	<ul style="list-style-type: none"> ● 施設開発用 → ミルクロード沿い ● 小山田病院周辺 	<ul style="list-style-type: none"> ◇子どもの好きな場所の共有 ◇空き家の有効活用(条例に期待) ◇移動販売者で高齢者の玄関先で販売 <p>●もっと若者を含め利用できるように検討して欲しい</p> <p>◎小山田病院のバス拡充(今の巡回バスのボリュームアップ)、プラス地域での協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇大きな公共施設(総合施設)の誘致 ◇郷土資料館、図書館等の設置 ◇大型ショッピングセンターの誘致(青空市場から大きくする) <ul style="list-style-type: none"> ●体力づくりのスポーツセンター ●参加型スポーツ施設の誘導(他の所から人に来てもらう) <p>◎サイクリングロードレース、ジョギングコース、クロスカントリーのコースづくり</p> <p>◎ウォークラリー</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇南部工業団地における地元雇用 ◇企業進出の促進 ◇工場見学等の実施 							

【他の検討課題】

- 通学路の安全確保のために道路を整備・改良する(拡幅、カラーペイントによる区分化など) 《最重要》
- フラワーロードの延長 《最重要》
- バスの利便性向上
- 高齢者、子ども、学生が生活しやすくなるよう、利便性の確保のためのコミュニティバスの運行を検討する
- 荒地(空き家・農地)を解消し、自然景観を守る(風景・見た目が大切)(不法投棄の解消も含む)

済済

上記には、これまでの委員会でも出された意見を、参考として表しています。(ただし、適宜場所を変えたり、複数をひとつにまとめたりしています。)

- は第9～13回委員会での各グループでの意見
- ◎は第13回委員会での他グループからの意見
- ◇は第3～5回委員会での意見[暫定テーマごとの取り組みアイデア]
- は第7～8回委員会での意見[小山田地区の将来イメージと話し合いのテーマ]

「農業、活気」グループ用 討議シート（その2——第15回委員会用）

検討課題	実現したい まちのイメージ (目標)	現状と課題		取組方向・取組内容	取組時期			役割分担				
		知りたい、 調べたいこと	見ておきたい 場所		短期	中期	長期	住民	地域	企業 団体	行政	
産直場所・農業の 拠点となる場所を 確保する	<input type="checkbox"/> 道の駅			●ファーマーズマーケット ●道の駅 ●まずは、必ずしも建物でなくても(場所を借りる のも可)、軽トラ ◎農産物(野菜等)交換所(対価払う)、常設で あると Good ◎産直での販売、加工による販売 ◎コンテナをリースする ◎ホームページを立ち上げてネットでも販売								
	<input type="checkbox"/> 地産地消		◎産直野菜づく り—現在仕 事されている (山田町)に 実情を聞く	◎農機センター、産直販売所を核とした農業施 策はできませんか(そのための組織づくり、場 所:ミルク道路) ◎思い切ってJAをミルク沿いの広い所へ移転さ せ、そこで産直することは考えられませんか ◎農業団地、コメリ、農業機械、種——農業に 関する店をフラワーの東(病院)に集約する								

【他の検討課題】

- 小山田地区の農業を集約化・一元化するための組織について検討する 《最重要》
- 特産品づくりやブランド化
- 地元の子どもたちへの農作業体験
- 自然資源を守る、獣害をなくす、不法投棄をなくす

上記には、これまでの委員会が出された意見を、参考として表しています。
(ただし、適宜場所を変えたり、複数をひとつにまとめたりしています。)

- は第9～13回委員会での各グループでの意見
- ◎は第13回委員会での他グループからの意見
- ◇は第3～5回委員会での意見〔暫定テーマごとの取り組みアイデア〕
- は第7～8回委員会での意見〔小山田地区の将来イメージと話し合いたいテーマ〕